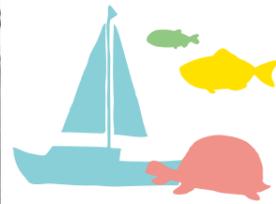
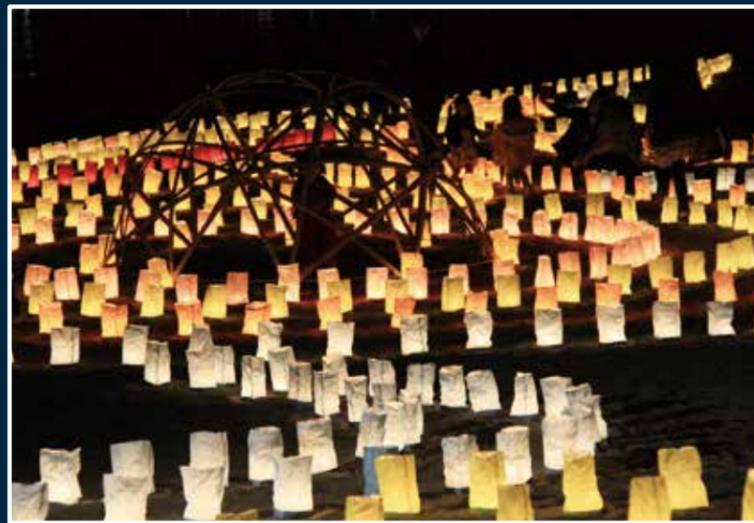


# 子どもたちの描いた未来への願い

市内の小中学校の皆さんに、灯明の袋に素敵な絵やメッセージを描いてもらいました。  
題材は「将来になりたい仕事」や「未来の自分へのメッセージ」「未来の福津の景色」「自分が好きな福津」などさまざまです。



▲宮地嶽神社の石段を下から見上げると、4色の灯明でつくりあげた綺麗な模様を見ることができました。



▲宮司浜海岸を埋め尽くす灯明

このたび「ふくつ灯明まつり」には多くのかたにお越しいただき、誠にありがとうございました。さらに、当日まで多くの市民ボランティア、地域の小・中学生、高校生のかたがたに準備をお手伝いいただきました。加えて、会場付近にお住まいのかたがた、その他多くの関係者の支えとご理解、ご協力により開催することができました。心より感謝を申し上げます。



▲たくさんの人でにぎわう出店



▲カラフルな袋がろうそくの光を色づけしました



▲宮司コミュニティセンターに飾られたウミガメの地上絵

福津市が市制10周年を迎えたことを記念し、3月28日に「これからの福津「明日へつなぐ」をテーマに、「ふくつ灯明まつり」が開催されました。当日は、宮地嶽神社から宮地浜へ続くまっすぐな道と、その周辺を会場として、約2万個の灯明が並べられ、幻想的な夜をつくりあげました。灯明は、道をとすものに加えて、真光寺、小樋印刷、宮司コミュニティセンター、聖愛幼稚園、宮地浜の5カ所に、福津市の10周年にちなんだ動物や植物の地上絵を描きました。使われた灯明には、市内の小中学生が思い思いの絵やメッセージを描いたものもあり、思いのこもった灯明で会場を照らしました。

さらに、津屋崎少年少女合唱団による合唱や、福津市市民吹奏楽団による演奏も披露され、灯明で彩られた夜を、いっそう素敵なものにしてくれました。また、地元のおいしい食事の出店もあり、10周年をたくさんの人でお祝いすることができました。

明日へつなぐ  
ふくつ灯明まつりが  
開催されました



◀津屋崎少年少女合唱団が灯明の点火式で美しい歌声を披露し、オープニングを飾りました。さらに福津市市民吹奏楽団の演奏に合わせた合唱では、お客さんも一緒に歌いました。



◀福津市市民吹奏楽団による演奏。春を感じさせる優しい演奏が、門前町に響き渡りました。市長が1つめの灯明に火をともしたときには、ファンファーレで盛り上げてくれました。



◀小さな子どもから大人まで、たくさんの方の市民ボランティアのかたがたが協力してくれました。20,000個もの灯明に、一つ一つ手作業で火をともしました。



▲宮地嶽神社の石段にもたくさん灯明が並びました。見下ろすと灯明が見える、いつもとは違う光景に、道行く人たちも立ち止まり、宮地浜へと続く参道の先をながめていました。